

2018年3月8日 発行

1

## 日本 VE 協会がパキスタンで初の VE 研修を実施

2018年1月、パキスタン・カラチ市において、スズキ株式会社の現地法人、PAK SUZUKI MOTOR 社の社内研修として、2日間の VE セミナーを実施しました。当会としてパキスタンでの VE の教育は初めてのことです。講師は、(有)バリューイノベーション研究所取締役・所長（早稲田大学招聘研究員・兼任講師）の澤口学氏が務めました。

同社はこれまで、日本の本社で設計した図面をもとにした製造を行っていて、VA（購買時の材料変更等）しか実施した経験がないことから、参加者からは、今後は VE を学んで設計変更まで実施したいという声もありました。研修会には、PAK SUZUKI 社と同社の現地サプライヤーから 20 名ほどが集まりました。

今回の VE 研修は、当会が開催している「VE 基礎講座」の内容をベースにしたものですが、初めて VE を学ぶ参加者にとって、自社製品を使った方が理解も早く、学習効果も期待できることから、演習のテーマは「マフラーユニット部の改善設計案の検討」を取り上げました。具体的には、次のような内容で進められました。

### <1 日目>

VE 概論 - 機能定義（①情報収集 ②機能の定義 ③機能の整理） - 機能評価（④機能別コスト分析 ⑤機能の評価 ⑥対象分野の選定）

### <2 日目>

代替案作成（⑦アイデア発想 ⑧概略評価 ⑨具体化 ⑩詳細評価） - 提案発表 - 修了証授与



あるチームの提案発表



受講者全員と講師

講義と演習を交互に交えながら進めた結果、4つのチームは VE 提案をまとめ、それぞれが発表して終了しました。VE の考え方が普及するきっかけとなりました。今後もこのような活動を展開し、国内外における VE の普及促進につなげていきたいと考えます。

（本件担当：事務局 上杉）

本件お問合せ先：公益社団法人日本バリュー・エンジニアリング協会  
 東京都世田谷区駒沢 1-4-15 真井ビル 6 階  
 TEL：03-5430-4488 FAX：03-5430-4431  
 URL：https://www.sjve.org E-MAIL：info@sjve.org